

青森FHCニュース

発行 青森FHC 会長 磯辺洋明

編集委員 大石忠秀・櫻田正行

4月例会報告 「高森山」 青森市浅虫 標高387m 担当：会津 エリ子

日時： 2020年4月25日（土） 9:00～13:25

参加： 会津エリ子、後藤悦子、白戸三和子、葛西直子、大石忠秀、福田英雄、石井敏、三上順助（8名）

青森FHC「勝手百名山・高森山」ついに登頂！！

以下、感想文を当日の時系列にて・・・

- ◎ 9:10 駐車場発（葛西直子山girl別ルートのため7名）
 - ◆出発、直ぐ右にある水辺に「水芭蕉」の群落“見い～つけ”、花は？・・・
 - ◆登り口手前広場（駐車場）に多くの歌碑・・・鑑賞する事なく先へ。
- ◎ 9:20 陸奥湾展望所にて小休憩。
 - ◆“くたびれる”前の爽やか写真。陸奥湾波静かなれど曇天なり。
- ◎ 9:45 あずまや→9:55頂上まで2.1kmの標識地点、空寄りの使者・・・
- ◎ 10:20 青森銀行登山記念碑（頂上迄1.1kmの地点）
 - ◆右手下に梢の隙から「浅虫温泉街」を垣間見る。
- ◎ 10:35 頂上まで400mの標識地点〈登攀直前、最後の休憩〉
 - ◆リーダー会津さんより“リンゴ”、後藤さんより“マンゴー”。美味なり！！
 - ◆気力・体力更にみなぎるも・・・この400m、直攀、きつくない・・・
- ◎ 10:55 頂上に立つ。〈別ルート葛西さんと合流〉
 - ◆葛西さん、かなりの時間一人で寂しくなかった、寒かったでしょう・・・ネ。
 - ◆祠の周りにて「登攀記念＝証拠写真」。木の妖精に戯れ「良き哉写真」。
- ◎ 11:05 下山〈山の女神に感謝、ありがとう〉
- ◎ 11:25 830mの標識地点。葛西さん、一人気強く別ルート下山。
 - ◆残された「若き7人」は昼食。NHKさながらの“山カフェ”開店。
- ◎ 12:30 あずまや地点より「煤川口コース」に入る。
- ◎ 13:10 陸奥湾展望台下あずまやでほんの少し休憩。
- ◎ 13:25 駐車場着。挨拶の後に解散する。〈各自早々と帰還。誰が待つのかな？〉
 - ◆浅虫温泉入浴願望も叶わず。浅虫温泉街、閑散として静かなり。

※登山道の傍らに春の花くすみレ、カタクリ、一輪草、二輪草、シラネアオイ＆＆）

まるで私たちを追いかけるが如くに咲いていました。

※木々の芽吹き。駐車場界限は4～5分咲きかな、頂上界限は2分咲き位と見たが？

※鳥〈ウグイス？〉のさえずり。食べもの欲しかったのかな・・・

※最大の成果は全員頂上に達し、全員下山できたことです。

※歌を詠んでみました。

「一輪草 悲しからずや その花名 人知れず咲く 女にも似たり」

「山知らず 山恋ふるヤモメ 登りなば 山の女神も 優しく迎ふ」

自称“山恋ふるヤモメ” by三上



カタクリ



キブシ



カタクリ



カタクリ



二輪草



?



“くたびれる”前の爽やか写真



陸奥湾波静かなれど曇天なり



木の妖精と戯れるじっこA



祠の周りにて「登攀記念＝証拠写真」



戯れる“山恋ふるヤモメ”



木の妖精と戯れるじっこB



木の妖精と戯れる青年



スミレサイシン



シラネアオイ



エンレイソウ



木の妖精に戯れ「良き哉山girl」



下山途中で昼食&コーヒータイム



5月例会案内 「烏帽子岳」

野辺地町

標高720m

担当：及川 功

1. 日時 : 5月9日(土) 9:00~
2. 集合 : 一次集合「浅虫温泉駅前道の駅駐車場」
3. 移動 : 自家用車乗り合わせ
4. 会費 : 700円
5. 締切 : 5月6日(水)
6. 申込 : 白戸三和子さん 電話・FAX 017-772-7071
: 電話での申込みは17時迄(電話番号変わりました)
7. その他 : お風呂グッズの準備

烏帽子岳の伝説

青森県にある山で、ヒバの原生林が残る山。一等三角点のある山頂からの展望に優れていて、津軽・下北両半島が延びている様や、八甲田連峰の山並みが望める。山麓には狩りから戻らない父を待って忍び泣いた娘の伝説が残る「父恋し夜泣き石」がある。

標高720mの烏帽子岳は標高とともに植物が変わり、亜高山植物も多い山として登山愛好者に親しまれています。また、勾配も緩く登りやすいので、家族での登山も大丈夫。近年は県外の登山客も増えています。

【当会のホームページについて】

- ①アドレス直接入力の場合 ⇒ <http://aomorifhc.wp.xdomain.jp/>
- ②インターネット検索の場合 ⇒ 「青森ファミリーハイキング」と入力

※例会報告の履歴を掲載しています。ニュースは印刷可能です。